



令和5年4月25日

各位

会社名 細谷火工株式会社
代表者名 代表取締役社長 細谷 穰志
(コード: 4274 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 細谷 亮旗
(TEL. 042-558-5111)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、令和4年5月12日に公表した令和5年3月期の業績予想及び配当予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 令和5年3月期の業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,590	162	164	115	28.73
今回修正予想 (B)	1,761	177	183	132	33.06
増減額 (B-A)	171	15	19	17	
増減率 (%)	10.8	9.7	11.6	15.1	
(ご参考) 前期実績 (令和4年3月期)	1,794	181	187	126	31.63

(2) 修正の理由

主力の火工品事業では、原材料やエネルギー価格の上昇を一部製品の販売価格に転嫁いたしました。また、同事業に関わる市場に回復の兆しがあり、火工品及び化成品共に評価試験や燃焼処分の受託業務が増加いたしました。賃貸事業においても、単年度の契約が増加したことで当初予想を上回る売上高となりました。

2. 配当予想の修正

(1) 令和5年3月期配当予想の修正

	1株当たりの配当金		
	第2四半期	期末	年間
前回発表予想	—	7円00銭	7円00銭
今回修正予想	—	10円00銭	10円00銭
当期実績	—	—	—
前期実績 (令和4年3月期)	—	8円00銭	8円00銭

(2) 修正の理由

当社は、より良い製品をユーザーに提供し、顧客の満足を得て利益確保を目指すことで、株主の皆様へ安定的な配当を実施していくことを基本方針としております。

当期は、現社長が就任して10年が経過いたしました。その間様々な改革を行った結果、工場の効率化が進み収益性の向上に繋がりました。また、厳しい経営環境が継続する中で、今期は特に民間部門において収益性の高い受注が増加したことで予想以上の利益を確保いたしました。これらを勘案した結果、今期は期末配当予想を3円増額し1株当たり10円に修正いたします。

(注) 上記の予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績及び配当は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上